

## 「COVID-19感染症のリハビリテーション介入例の 身体機能、ADL能力、認知機能の経時的変化」

### 1. 研究の対象

2020年4月から2022年3月末までの間に大阪急性期・総合医療センター、大阪コロナ重症センターに入院し、1回以上リハビリテーションを実施したCOVID-19感染症患者さん

### 2. 研究目的・方法

「目的」リハビリテーション介入例の臨床像を明らかにする

「方法」対象患者さんの身体運動機能、ADL能力、認知機能の経時的変化を調査する

「研究期間」倫理委員会承認後～2023年3月31日

### 3. 研究に用いる試料・情報の種類

試料：特になし

情報：診断名、年齢、性別、治療経過、ADL、リハビリテーション経過、  
身体機能等

### 4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。  
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、  
研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先

大阪市住吉区万代東 3-1-56

大阪急性期・総合医療センター リハビリテーション科

研究責任者：副部長（役職）土岐 明子（氏名）

電話 06-6692-1201 内線 111